

陸戦隊の青島入に 支那、抗議を申込む 我方、斷乎として拒絶

第一艦隊を充實

注目される今次の海軍新編成

【東京五日】青島に於ける勃興と抗議を第一に日支交渉問題終了した。この際、海軍は去る三日青島に陸戦隊を上陸せしめ自衛的措置を講じたが、駐日支那大使許世英は本國政府の訓令に基き本日午前十一時半外務省に有田外相を訪問し、支那側は公安局保安隊をして取締りに當らしめてゐるが、はらう日本側が支那領土に陸戦隊を上陸せしめたのは不當であるからこれが撤収を要求するとの抗議を提出した。これに對し外相は

恩給金庫を設立

恩給、年金生活者を擁護

【東京八日】恩給金庫設立に要する政府出資金初年度分百万圓提案すべき恩給金庫法案の整備を急いでゐるが、恩給金庫は特別法を以てこれを設立し

金融統制法案の 議會提出見合せ

【東京四日】大蔵省では明年度大蔵省の遂行並に公債増發に鑑み、金融統制の必要にこれに關して廣汎なる意見を徴し、確定する法律案を來議會に提出すべくこれが具體的の作成を急いでゐるが、その後金融界方面の反對意見が強く且つその影響の相當重大なるに鑑み來議會提案を見合せて専ら行政的手段による統制を行ふことに方針を決定した

大統領問題を中心に 各州統領往來頻々

【東京五日】旅行中のミナス州統領ベネト・ヴァラダール氏はジュライシ・マガリヤンエス州統領と共に數日を過ぎたが更に兩氏はサンサルヴァドル市に赴きベルナンゴ州統領リマ・カヴァルカンチ氏と落合ふ筈である政府派三州統領の會見は正し

オリムピックに備へ 東洋一の放送機

【東京七日】日本放送協會では谷第二放送所に据へけること大電力放送計畫に基き、東京中

我財界の世話役 郷男、引退を聲明

【東京七日】郷男の引退は本日由に關し左の聲明を發表した

故松田文相を 佛國で表彰

【東京四日】死んだ松田文相がフランスから勳一等レジオンドヌールを貰ふことになつた、これは松田さんが生前日佛文化親善のため日佛會館を京都に建設したとき吉田町に敷地を轉讓した等の功績に對して送られるものである

英佛條約に付 イーデン外相説明

【倫敦三日】本日午後下院外務委員會議で英佛條約の條約に對しイーデン外相は説明した

聖州共和黨 提携せん

【リオデジャネイロ七日】少數派幹事會は本日午後下院會議室で

少數派幹事會

【リオデジャネイロ七日】少數派幹事會は本日午後下院會議室で

パイア州統領はメデロス氏を支持

【パイア州七日】パイア州統領の意見交換と見られるが一月三日までは政府の動向を防ぐ

公法法人

【東京八日】公法法人としてその資本金は三千万圓で、内五百万圓は政府より出資、その他は民間より出資に

古本賣買

豊吉商店
奥山商店
奥山濱作

移轉御案内

各位益々御清祥上候
弊店儀從來ブルデンテ・デ・モラエス街梅田菓子店隣に於て營業中の尙今般業務擴張の爲同街十四番カーザ・ミモラ前に轉居、より良き奉仕を以て御用命に應ず可候間何卒舊儀の御引立の程願上候
マ市流行界の寵兒

三好洋服店

マリリア市
ブルデンテ・デ・モラエス一四八

五百ミル

懸賞付
見付次第に御通知下被度間違無二頭共私馬の折は五百ミル、一頭の折は左の通り御禮致します
一、ムシラ毛色(黒少)茶色七匹アルモ位、兩耳共少しシテ居ります、中年、此馬一頭の折は三百五十位、後足の所に茶色、高七匹アルモ位、此馬の折は二百ミル御禮致します
ソコバナ線オウリニヨス

井戸田商店

ウニオン薬局

大城 榮光
マリリア市
ノヴエ・デ・ジュリヨ街一〇三
(サンパウロ銀行下)
電話二二二・郵函一三二

御挨拶

謹啓各位益々御清祥の段奉賀候
私儀經營中は一方ならぬ御愛顧を承ふし深謝仕候今般家事の都合に依り同業局を藥劑師大城榮光氏に譲渡仕候間同氏に對し小生同様の御引立の榮を賜り度右謹んで御挨拶申上候
前ウニオン藥局經營者
畑田富太郎 謹白

沖商會本店

マリリア 郵函四九 電話六八
沖商會
ドアルチーナ 郵函四九 電話一六
村上商會
ボンベア 郵函四九
福田商會
聖市 郵函三五三七 電話七・六三八二
破魔兄弟商會
破魔 六郎

スパルト錠

痛乙製錠劑 スパルトを常用すれば全身の痛み、頭痛、風邪、一切に奏効確實!!

大谷商店

御正月用及御婚禮御祝儀用の鮮魚の御用命は迅速、丁寧の皆様の御正月生魚は十二月廿日迄前金御送附の御方に限り御注文に應じます
サントス市メリアード鮮魚市場内
パンカー一〇番
大谷八右衛門

FORNECEDOR DE PEIXE

HACHIEMON OTANI
Banca No. 10 - Santos

COM SPALT

痛乙製錠劑 スパルトを常用すれば全身の痛み、頭痛、風邪、一切に奏効確實!!

御挨拶

謹啓各位益々御清祥の段奉賀候
私儀經營中は一方ならぬ御愛顧を承ふし深謝仕候今般家事の都合に依り同業局を藥劑師大城榮光氏に譲渡仕候間同氏に對し小生同様の御引立の榮を賜り度右謹んで御挨拶申上候
前ウニオン藥局經營者
畑田富太郎 謹白



經濟 産業欄

躍進途上の (古) 聖州棉と工場問題

聖州の紡績業 一九二八年—一九三一年の間は 財界不況の爲め棉品の生産過剰...

伯國輸出の大宗 農産物益々躍進

最近の伯國輸出は各品目とも 活況を見せつつあるがその中で 最も農産物の輸出は目立って...

原料品輸入 逐年増大の傾向

伯國の重要原料品輸入額は逐年 増進しつつあるが、假令之を原 料品が國內に産出されず乃至は...

日本向州棉輸出 遂に十九万二千コント

大蔵省發表の統計に依れば十月 末日までのサントス港經由聖州 輸出棉は十一万九千五百二十六...

主要商品市況 (十二月七日)

Table with columns for commodity names (e.g., アグリス, トマト), values, and market status.

州紡績工場 中心は聖市

南米の一大工業中心地としての 聖州には一體何の位の紡績工場 があるかといへば...

蠶食される ブラジル珈琲

ノルツ商會調査によれば伯國珈 琲は一九〇〇—一〇〇平均生産 高に比し昨年度は五分七厘...

佛の國債は 獨逸の四倍餘

獨逸兩國の國債は意外にも佛國 は三十六億方法で獨逸の一億四 千七百萬馬克に比較し四倍とな...

あらびあ丸 渡來、單獨、呼寄

再渡航者氏名 單獨移民 前田千里 藤田明雄...

再渡航者 富山 赤嶺新野雄 沖繩 米須盛保...

伯國支店 本館は来る二十三日サント ス入港の豫定に候、以上の 關係者は前日迄に御來社入...

Advertisement for '中將湯' (Chōshō Yū) medicine, featuring a box illustration and text describing its benefits for various ailments.

Advertisement for '石丸' (Ishimaru) stone products, including a pocket watch and other items, with contact information for丸石兄弟工場.

Advertisement for 'お正月餅' (New Year's cakes) from '西中菓子店' (Sai-naka Confectionery), including details about the product and contact info.

Large advertisement for '明日 100コント' (Tomorrow 100,000) lottery, featuring the 'LOTERIA PAULISTA' logo and promotional text.

Advertisement for '御あいさつ' (Greetings) from 'マリリア市' (Marilia City) and '一富士' (Ichifuji), including a message from the local police chief.



書殺 (Shu Shatsu)

娘定實が不慮の怪我、その怪けに吃となって顔を上げた。こへ不意打ちに食卓を奪はれ、沙汰があるなら、今日頃か...



重次郎は腕組んで火鉢の前に坐つてゐた。

「倉田氏、御在宅か!」 「何誰?」 「大股に玄関へ行く重次郎の眼が、俄に輝いて胸がときめいた...

料亭亭 (Ryotei Tei)

「ア、いらなる、財布を軽くしてフラ〜御歸館、考へて見れば、浅間し〜」 「又来たよ、生銀の天ぷら...

出聖 (Shusei)

「お蔭様でね...御注文は」と スグこれだから料亭訪問は安〜くあがないです...

話 (Watai)

「うん、まあ、そんなものだ」 「何だ?」 「開けて見ろ」 重次郎が吊紗を解いて眼を圓〜くした...

大工さん募集 (Carpenter Recruitment) - 但し経験のある人

御菓子店 (Confectionery Shop) - 西中菓子店

優勝旗 (Victory Flag) - 福屋旅館

日伯齒科醫院 (Japanese-Brazilian Dental Hospital) - 院長 村上眞市郎

Forneador de Peixe (Fish Supplier) - 鮮魚、干魚

KANAKAO S/A (Retail Store) - 中尾肥料店改め

和ぜんへい (Wazenhiei) - 最も経済的で滋養に富む

岡山齒科 (Okayama Dentistry) - 午後八時〜午後九時

賣住宅地 (Real Estate) - 電車乗合自動車の通ずる最良住宅地

Casa Nagao (Grocery Store) - 味噌醬油製造元

着發廣告 (Shipping Advertisements) - 大阪商船

大阪商船 (Osaka Steamship) - 北米經由、北米經由

昭和拾貳年度 徵集延期に關する告示 (昭和十二年徵集延期關係者左記事項心得の上昭和十二年一月卅一日迄に在帝國外徵集延期又は留申告書を提出すべし)

在留申告書 (Residence Declaration Form) - 一、本人

在留申告書 (Residence Declaration Form) - 二、本籍地

在留申告書 (Residence Declaration Form) - 三、現在留地

在留申告書 (Residence Declaration Form) - 四、初メテ徵集延期

在留申告書 (Residence Declaration Form) - 五、願書用紙は...



あなたの結婚は 証明書の交換から

輝しかき生人の

結婚は女性の生涯を決定する重大な問題です...

淋病 若し結婚當事者の一毛を除く外...

戴冠式カール、帝王金 結髪に新しい流行

これを豫知するにはX光線やビルク反応...

十分間体操 第八運動 一、不動の姿勢

偏食の子供は 性格までかた寄る 幼い時からのしつけこそ

赤ん坊時代から七八才まで 大して病氣らしき病氣をして

イソリン 母乳の関係を調べた結果

なほ母乳との関係をしらべた結果は、母乳哺育のものも、母乳以外で哺育したものも、さう大した相違を示しません、たゞ強

尋人 兵庫縣人 幸人 父より

求人 高島商店

美酒、美形 料亭ちどり

KENKICHI SAKAGAMI CORRECTORES DE CAMBIO E TITULOS

HOTEL BASTOS 日本金

コロムビアレコード 新譜 月 新譜

德里ス殺虫劑分譲 棉、野菜栽培者諸賢、殺虫劑の王德里ス愈々到着

道草を食つてゐる 移民法修正案

議會までは難關だらけ

先頃聯邦通商會議を無事通過した州農務局作成の移民法修正案は、今や時勢の急変として我々に多くの示唆を興へ、その成行は注目されてゐるが、該案が議會に提出されるまではまだ移民法會議を経て教育、大蔵、農務、労働、参謀本部の五省を通り最後に大統領の裁可を得て初めて政府案として議會に提出されるもので、まだ、樂觀を許さぬ幾多の難關が待ち伏せてゐる。

去月二十九日通商會議を通過した移民法修正案のうち我々邦人が最大關心を持つ點は

朗かな空の便り 東京大會にヒルデブルグ號往復

【柏林六日】ツェーリン航空會社では一九四〇年東京オリンピックに際し、東京-柏林間にヒルデブルグ號飛行機往復の快便を目論んでゐるが、右の通り意見の一致を見たのである。十一月(金曜)移民法會議へ提出する事となつたが、この移民法會議を通過後の同案を前記の五省に廻すか、又は直接大統領へ提出するかは頗る興味ある問題として注目されてゐる。

朗かな空の便り 東京大會にヒルデブルグ號往復

【柏林六日】ツェーリン航空會社では一九四〇年東京オリンピックに際し、東京-柏林間にヒルデブルグ號飛行機往復の快便を目論んでゐるが、右の通り意見の一致を見たのである。十一月(金曜)移民法會議へ提出する事となつたが、この移民法會議を通過後の同案を前記の五省に廻すか、又は直接大統領へ提出するかは頗る興味ある問題として注目されてゐる。

日の丸 船處女入港 ガウシヨ大歓迎

大もての見本市

去る昨日サンタスを出航した見本市船の先陣は、南大河州のガウシヨに於て、大歓迎を受けた。見本市船は、二日前、南大河州のガウシヨに於て、大歓迎を受けた。見本市船は、二日前、南大河州のガウシヨに於て、大歓迎を受けた。

九月中出生 男女同數

【東京六日】内務省の発表によれば、九月中の出生男女同數である。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

大農場主は モチアナにもなる

【東京六日】大農場主は、モチアナにもなる。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

戦時令更に延長

【東京六日】戦時令更に延長。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

訪日使節 メロ代表談

【東京六日】訪日使節、メロ代表談。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

伯國向 日本語讀本

【東京六日】伯國向、日本語讀本。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

新學期に合ふ 伯國向 日本語讀本

【東京六日】新學期に合ふ、伯國向、日本語讀本。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

邦人活躍を見て 心強く思つた

【東京六日】邦人活躍を見て、心強く思つた。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

少年野球 聯盟生る

【東京六日】少年野球、聯盟生る。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

結核の脅威 年々増える

【東京六日】結核の脅威、年々増える。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

結核の脅威 年々増える

【東京六日】結核の脅威、年々増える。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

結核の脅威 年々増える

【東京六日】結核の脅威、年々増える。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

結核の脅威 年々増える

【東京六日】結核の脅威、年々増える。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

【東京六日】結核の脅威、年々増える。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

【東京六日】結核の脅威、年々増える。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

【東京六日】結核の脅威、年々増える。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

【東京六日】結核の脅威、年々増える。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

【東京六日】結核の脅威、年々増える。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

【東京六日】結核の脅威、年々増える。これは、戦時下の特殊な現象と見られる。

EMPRESA MELHORAMENTOS ALTO PAULISTA

荒木武夫
荒木武夫
荒木武夫

ツパン市街地 所有者に急告

梅田製菓店
梅田製菓店
梅田製菓店

募集

募集
募集
募集

NIPPAK SHIMBUN

Jornal Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXII

S. Paulo - 5.ª-feira 10 de Dezembro de 1936

Num. 1.062

Noticias e telegrammas do Nippon

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN e dos Jornaes)

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR GERAL
Masaaki Udihara **Alfredo Takouchi**

Redacção - Administração e Oficinas
Rua Maestro Cardim, 169
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegrafico: "Nippak"

SUCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 164
Telephone 2-3926
SÃO PAULO - Brasil

Assinaturas
PARA O BRASIL
Per anno..... 30000
Per semestre..... 16000
Numero avulso..... 5000
PARA O EXTERIOR
Per anno..... 60000

Annuncios
Temos á disposiçao dos interessados
uma tabella completa de preços para
annuncios nesta folha

O capital inglês na China

Tokio, 2 — Segundo informações recebidas pelo Ministério das Relações Exteriores a penetração económica da Inglaterra no Sul da China está se concretizando pouco a pouco.

As companhias General Electric China e Malcolm, ambas de origem inglesa, projectam a construção da doca e do bondé electrico sem trilhos, tendo para esse fim assignado um tratado de credito de 3.500.000 e 2.250.000 "yuans" respectivamente, com o governo de Canton.

O tratado referido vigorará por seis annos, pretendendo aquellas companhias vender os materiaes necessarios para a realisação daquelles empreendimentos, nesse lapso de tempo.

Outrosim, Sung-Thuwem que visitou a ilha Kainan, estudando os meios de desenvolvimento da mesma, contrahiu recentemente, um emprestimo de 20.000.000 "yuans", com o Banco Cherterd, também inglês, para ser empregado na construção de estradas de ferro e despesas militares.

Preparando-se para as Olympiadas

Tokio, 1 — A conferencia dos ministros da Communicação e da Educação para assentar as bases das Olympiadas que se realizarão nesta capital em 1940, terá lugar no Hotel Imperial.

Tomarão parte nessa conferencia os srs.: príncipe Tokugawa, Kano, conde Soejima, Hiranuma, Oshima e Ushitsuka, prefeito de Tokio. Serão convidados também os vice-ministros da Educação e da Guerra srs. Iwahara e Umezú respectivamente.

Desta reunião resultará a organização da Comissão Nacional Pró-Olympiadas de Tokio, tendo inicio assim, os preparativos para o grande certamen.

Numeros "Olympicos"

Tokio, Nov. — Eis alguns dados numericos sobre a Olympiada de Berlim:

Numero de pessoas que foram a Berlim: 1.200.000, sendo 150.000 estrangeiros; venda de entradas: 4.000.000 que renderam 7.500.000 marcos; despesas geraes 6.500.000 marcos, sem incluir a despesa da construcção do stadium que, segundo consta, attingiu a 40.000.000 marcos; pessoal empregado na secretaria do Comité Olympico 350; operarios 5.000; bandeirolas para enfeites 2.000; tremos mobilizados especialmente 1.000; numero de passageiros transportados pelo Companhia de Transportes de Berlim 62.200.000, sendo por bondes, 36.300.000, 11.700.000 por omnibus e 14.600.000 por subterraneo.

Ha ainda a considerar a enorme quantidade de correspondencia trocada entre Berlim e todas as partes do mundo. Passaram nada menos de 150.000.000 de correspondencia pelo correio de Berlim e foram trocadas 900.000 telegrammas além de innumeras communicações radiophonicas e da T. S. F.

Instituto de Alimentação

O ministerio do Interior pediu o seu orçamento

Tokio, Outubro — O Instituto de Estudos sobre a Alimentação do ministerio do Interior chegou a descobrir, graças ás incansaveis pesquisas do seu director sr. Saeki, que muitas doenças são curáveis com a alimentação diaria, sem a necessidade de usar medicamentos. Essa descoberta não passa ainda dos limites do campo experimental, não se sabendo qual os seus efeitos sobre o organismo humano.

Para levar a termo esses estudos resolveu o ministerio do Interior fundar um hospital de Alimentação, e, para esse fim pediu a quantia de 150.000 yens no orçamento de 1937.

Segundo as pesquisas feitas no Instituto, as molestias do aparelho digestivo, systema nervoso, aparelho respiratorio, rins etc. são suscetiveis de cura, sem uso de remedios, pela acção chimica dos alimentos devidamente ministrados. Se este resultado for confirmado pela pratica, o povo não será mais torturado com as despesas decorrentes de toda especie de drogas e medicamentos e a sua saúde será muito melhorada.

A civilização nas ilhas do Oceano Pacifico

Tradução por N. C. KIHARA

(continuação)

As primeiras ilhas onde aportamos, foram Saipan e Tinian, do grupo das Mariannas (mais ou menos 5 dias de viagem de Yokohama) e já achámos as papayas, arvores fructíferas tropicaes, mangueiras, etc.; e devido á grande vegetação natural, a minha primeira impressão da Oceania foi de desolamento e imaginei um Japão transplantado.

Os nativos andam vestidos e ha ruas pavimentadas de coral e grandes lojas, fabricas de assucar, etc. Entretanto, para os japonezes essas ilhas são relativamente importantes sob o ponto de vista commercial. Mais de 400.000 "piculs" de assucar são exportados annualmente, assim como 70.000 litros de whisky e um pouco de vinho branco. O whisky da ilha

tem o gosto de espirito methylado, mas não é muito forte, de modo que poucos copos não fazem violento efeito, porém, o vinho daqui é mais forte e tem um gosto mais doce, por ser feito de caldo de canna.

Saipan e Tinian nunca poderão possuir bons portos; havendo ali recifes, a passagem deve ser feita através delles. Porém, um novo caes construido em Tanapok será capaz de receber navios de 3.000 toneladas.

Cada porto onde aportamos, durante o nosso cruzeiro, causou momentos de anciedade ao commandante, porque o nosso navio tem mais de 6.000 toneladas, difficil de manejar seguramente através dos perigosos canaes das ilhas.

(continua)

Significativa homenagem á officialidade do "Buenos Aires Maru"

Promovida no Rio Grande do Sul

Rio Grande do Sul, 2 — O confortavel navio "Buenos Aires Maru", da linha regular da Osaka Shosen Kaisha, foi alvo de significativas homenagens por parte do povo sul riograndense, por motivo de sua primeira chegada neste porto, inaugurando a linha de navegação directa, planejada ha muito tempo.

Pelas 8 horas da manhã, o nosso navio atracou ao caes do porto, engalanado com ornatações, adrede preparado para receber o primeiro navio da O. S. K. que inicia a série de viagens regulares ao progressista porto sulino. A chegada, tocou a banda de musica da Força Publica, tendo comparecido ao caes as autoridades locais, além dos representantes de todas as entidades do commercio, da industria e da agricultura e numerosos populares, ansiosos para verem, pela primeira vez, a badeira Sol Nascente hasteada em navio nipponico.

Após os cumprimentos de estilo, os membros componentes da Feira de Amostras installada a bordo, em numero de 12, tomaram automoveis rumando-se á cidade, onde percorreram demoradamente, admirando o pitoresco aspecto da futura cidade. A visita foi bastante demorada, quando estiveram na Tecelagem "Reingantz". Por especial deferencia do seu gerente, sr. Paulo Reingantz, filho do grande industrial e irmão do sr. Carlos Reingantz, que foi o secretario particular do ministro Salgado Filho, na recente viagem da Missão Economica Brasileira ao Japão, os representantes do commercio osakense se detiveram em demoradas observações de tudo quanto a fabrica possui de interessante. Chamou-lhes especial attenção o facto de haver grandes variedades de fios de lã, desde os mais compridos e grossos até os mais curtos e finos. O Rio Grande do Sul possui, em abundancia, a materia prima de que o Japão pode necessitar. Elle produz o que um industrial dos mais exigentes pode precisar para alimentar as suas machinas modernizadas. O futuro do intercambio commercial nipponico é, com effeito, promissor. Ahi está uma bellissima oportunidade de promoverem a troca dos seus productos, com reaes proveitos para ambas as partes. A recente questão nippono-australiana, que obrigou ao Japão a retirar-se dos mercados fornecedores de lã australiana, veio abrir uma va-

ga que cabe, de direito e de facto, á rica região limitrophica do Sul do Brasil. Ella apenas espera que o novo mercado fornecedor venha sentar-se no throno deixado por aquelle que não soube corresponder á confiança depositada pelo povo. E nada impede que isto se torne uma realidade. Dentro de um futuro muito proximo, o intercambio nippono-gaúcho, acreditamos, será um dos mais importantes que vá assignalar uma "época" nas relações nippono-brasileiras. A vasta região, regularmente cortada pelos rios, abriga em seu seio tudo quanto pode o Rio Grande do Sul precisar para sua expansão. A industria, a pecuaria e á agricultura desenvolvem com a maior facilidade, pois, a natureza as favorecem com sua prodigalidade. E tudo isso foi observado pelos excursionistas que souberam admirar os excepçoes dotes do grande Estado sulino.

Por iniciativa da Federação das Associações Rurais do Rio Grande do Sul, Federação das Associações Commercias do Rio Grande do Sul, Associação Commercial de Porto Alegre, Associação Commercial de Pelotas, Camara de Commercio da cidade do R. Grande, Instituto do Arroz do Rio Grande do Sul, Sindicato dos Xarqueadores do Rio Grande do Sul e Sindicato do Matte Riograndense, com a adhesão da Prefeitura Municipal de Rio Grande, realizou-se, á noite, nos salões do Clube de Commercio desta cidade, o banquete oferecido á officialidade do "Buenos Aires Maru" e representantes do commercio de Osaka, com a presença do representante do sr. Governador do Estado, do Secretario da Agricultura, dos prefeitos municipaes de Porto Alegre, Pelotas e Rio Grande, do commandante da Região Militar, e outras autoridades gradas. Fallaram varios oradores, tendo o sr. commandante do "Buenos Aires Maru" respondido ás saudações. Foi uma reunião de verdadeira aproximação e de cordialidade fraternal entre os dois povos amigos.

A visita franqueada ao povo, durante o dia, esteve muito concorrida, principalmente á feira de amostras installada a bordo. Todos admiraram a perfeição das manufacturas nipponicas a par do custo insignificantes das mesmas, que muito promettem.

O "Buenos Aires Maru", zarpou deste porto ás 5 horas do dia 3, rumo a Montevideo.

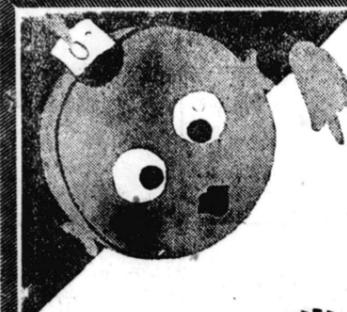
Intercambio Cultural Nippo-Brasileiro

Tokio, 4 — A optima impressão que teve a Missão Economica Brasileira das manifestações de apreço e amizade de que foi alvo durante a sua permanencia no Japão, trouxe como consequencia resultados verdadeiramente lições não só para o intercambio commercial como para a aproximação cultural dos dois países amigos.

O ministerio das Relações Exteriores recebeu ultimamente um comunicado segundo o qual o Brasil pretendia enviar uma caravana de mais de dez estudantes para visitar o Nippon.

O ministerio do Exterior não somente acolheu a noticia com entusiasmo como ainda pediu ao governo brasileiro mandar estudantes para estudarem no Japão.

Para esse fim o governo brasileiro já está providenciando a escolha de estudantes afim de que a sua ida se realice em começos do anno proximo.



これに限る...と
十人が十人共 喜ばれるのは
安くて便利でブラジルでの病氣の手當、食養生、農家便覽、其他
あらゆる日本製に見られぬ重寶な事がのつてゐるからです
お求めになるなら本社製一九三七年度の
装幀優美、堅牢、印刷美麗

當用日記

中型 賣切れ
小型 一冊五ミル 同 六百レイス
懷中日記 一冊 三ミル五百
送料五百レイス

残部僅少御申込は今すぐ

日伯社營業部

誇るべきその効果に依つて
貴下方の汗の結晶を守られよ
絶対に不正な混合物なき優良品なる事は當國衛生局の
分析表によつて證明されて居ります

最小一樽(五十キロ入) 以上いくらでも御注文に應じます
早速虫への御用意を

棉作者諸賢
効果万點、値段至廉

弊部が自信を以てお奨めする日本品
アルセニアット・デ・シユンボをお試しあれ
御注文は本社出張員又は直接弊部へ

日伯社營業部

國産!!

アルセニアット・デ・シユンボ

轉ばぬ先の杖
蟲來ぬ前に